

# 主日礼拝

2022年10月30日  
午前10時30分

## 前奏

参集 (報告・紹介・予定)

## 招詞

「<sup>1</sup>いかに幸いなことか  
 神に逆らう者の計らいに従って歩まず  
 罪ある者の道にとどまらず  
 傲慢な者と共に座らず  
<sup>2</sup>主の教えを愛し  
 その教えを昼も夜も口ずさむ人。  
<sup>3</sup>その人は流れのほとりに植えられた木。  
 ときが巡り来れば実を結び  
 葉もしおれることがない。  
 その人のすることはすべて、繁栄をもたらす。」  
 (詩編 1:1~3)

## 頌栄 27 「父・子・聖霊」

ちち子せいのひとりの主よ、さかえとち  
 からはただ主にあれ、とこしえまで。  
 アーメン。

## リタニー 「地球は箱舟」

司式者：正義を洪水のように  
 恵みの業を大河のように  
 尽きることなく流れさせよ。  
 わたしたちの地球は、  
**みんな**：宇宙に浮かぶ小さな箱舟。  
 司式者：わたしたちの箱舟は、  
**みんな**：いろんないのちを育てます。  
**一緒に**：平和こそ箱舟への贈り物です。  
 司式者：武器を捨てて聞き合い、  
 日毎の糧を分かち合えるように、  
**みんな**：どうぞわたしたちの心に道をひらいてください。  
 司式者：あなたの正義が流れ出し、  
 愛の業があふれるように。  
**みんな**：どうぞわたしたちの心に道をひらいてください。  
 司式者：箱舟のキャプテンであるイエスさまによって、  
**一緒に**：アーメン。

## 祈禱

**献金** ご用意のある方は、神さまへの感謝の気持ちをもってお献げください。

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
 ねがわくは み名をあげさせたまえ。  
 み国を来らせたまえ。  
 みこころの天になるごとく  
 地にもなさせたまえ。  
 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、  
 我らの罪をもゆるしたまえ。  
 我らをこころみにあわせず、  
 悪より救い出したまえ。  
 国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの  
 なればなり。アーメン。

## 聖書 創世記 9:8~17 旧約(新共同訳)P11~P12

8 神はノアと彼の息子たちに言われた。  
 9 「わたしは、あなたたちと、そして後に続く子孫と、  
 契約を立てる。 10 あなたたちと共にいるすべての生き物、  
 またあなたたちと共にいる鳥や家畜や地のすべての獣など、  
 箱舟から出たすべてのもののみならず、  
 地のすべての獣と契約を立てる。 11 わたしがあなたたちと契約を立てたならば、  
 二度と洪水によって肉なるものがことごとく滅ぼされることはなく、  
 洪水が起こって地を滅ぼすことも決してない。」  
 12 更に神は言われた。  
 「あなたたちならびにあなたたちと共にいるすべての生き物と、  
 代々とこしえにわたしが立てる契約のしるしはこれである。 13 すなわち、わたしは雲の中にわたしの虹を置く。  
 これはわたしと大地の間に立てた契約のしるしとなる。 14 わたしが地の上に雲を湧き起こらせ、  
 雲の中に虹が現れると、 15 わたしは、わたしとあなたたちならびにすべての生き物、  
 すべて肉なるものとの間に立てた契約に心を留める。  
 水が洪水となって、肉なるものをすべて滅ぼすことは決してない。 16 雲の中に虹が現れると、  
 わたしはそれを見て、神と地上のすべての生き物、  
 すべて肉なるものとの間に立てた永遠の契約に心を留める。」  
 17 神はノアに言われた。  
 「これが、わたしと地上のすべて肉なるものとの間に立てた契約のしるしである。」

賛美 425(1,3,5,6)「こすずめも、くじらも」

① こすずめも、くじらも、空の星も、  
 ② すおなえんつ、すじいかじの、めしちわんよ、  
 ③ おおなうりい、すおなえんつ、すじいかじの、  
 ④ こすずめも、くじらも、空の星も、

- ① こすずめも、くじらも、空の星も、造られた方を たたえて歌う。
- ② 大地震も、嵐も、稲光も、造られた方に 助けを求め
- ③ 七色に輝く 虹と十字架、空の墓を見て、感謝献げよう。
- ④ 飢え、渇き、病と、浪費の世に、造られたものは いやし求める。
- ⑤ 隣人と敵との へだてはなく 神は愛と平和 お与えになる。
- ⑥ いつの世もおられる 愛の神は、未来の世代の 生きる喜び。

説教「神からの保全の約束」

賛美 511(1,2,4)「光と闇とが」

Once to every man and nation  
 詞：James R. Lowell, 1819-1891  
 曲：Thomas J. Williams, 1869-1944  
 TON-Y-BOTEL

① ひか-りとやみ-と-が た-か-う こ-の世、  
 ② ほま-れとさか-え-を うけ-る-の は-だれ、  
 ③ 殉教-者-のほの-お-を こ-の身-に う-けて、  
 ④ こ-の世-のちか-ら-は いき-お-い つ-よく、

- ① 光と闇とが 戦うこの世、正義と不義とが 争うところ。今こそそれらの決断の時、ためらいひおるむな、悔いを残すな。
- ② 誉れと栄を 受けるのは誰、永遠の冠を 受けるのは誰。悪魔の誘惑 激しい時も 真理に立つなら 動かされない。
- ③ 殉教者の炎を この身に受けて、血に染むわが主の 足跡たどり 苦難と試練の 険しい道も 十字架負いつつ ひたすら進め。
- ④ この世の力は いきおい強く 真理の光を おおう時にも われらの目当ては 永遠のみ国、勝利を得るまで 神は導く。

派遣

司式者 主は言われます。  
 「わたしは誰を遣わすべきか。」  
 会衆 わたしがここにおります。  
 わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏

司式 袁紅  
 説教 向井 希夫牧師  
 奏楽 大代 恵

※お立ちになるのが困難な方は、座ったままで礼拝をお守り下さい。  
 ※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。